

2026年3月27日

## シンポジウム「外国人が活躍できる社会に向けて」の開催について

(一社)日本経済団体連合会(会長 筒井義信)および(一社)東北経済連合会(会長 増子次郎)は、4月16日(木)、仙台市において、「外国人が活躍できる社会に向けて」をテーマに、下記のとおり、シンポジウムを開催いたします。

近年、日本に在留する外国人が増加傾向にある中、秩序ある共生社会の実現に向けた環境整備を目指すため、政府は1月に「総合的対応策」を公表し、外国人政策に関する基本的な考え方を示しました。また、2027年4月からは技能実習制度を発展的に解消した育成就労制度が新たに始まるなど、日本の外国人政策は大きな転換期を迎えています。

こうした状況を踏まえると、今後は、外国人の秩序ある受入れの必要性を示しつつも、エビデンスに基づき制度の適正化と中長期的な社会統合を進めることが一層重要となってまいります。

そこで、(一社)日本経済団体連合会および(一社)東北経済連合会は、下記のとおり、外国人が活躍できる社会の実現に向けたシンポジウムを開催することといたしました。本シンポジウムでは、東北地域におけるこれまでの外国人材の受入れや、先進的な受入れ企業の取り組み、帯同家族の支援などについて紹介するとともに、今後の外国人政策のあり方や企業が果たすべき役割等について議論します。

是非、ご取材いただきますようお願い申し上げます。取材をご希望される場合には、お手数ですが4月9日(木)12時までに下記URLかQRコードよりお申し込みいただきますようお願いいたします。

## 記

- 日 時：2026年4月16日(木) 14:00~16:00
- 場 所：ホテルメトロポリタン仙台 3階 「曙」(仙台市青葉区中央1丁目1-1)
- 定 員：会場 150名
- 次 第：
  - 開会挨拶  
(一社)東北経済連合会 会長 増子 次郎(東北電力特別顧問)  
(一社)日本経済団体連合会 外国人政策委員長 深澤 祐二(東日本旅客鉄道取締役会長)
  - パネルディスカッション：「外国人が活躍できる社会に向けて」  
【パネリスト】

青森県八戸市長	熊谷 雄一 氏
スズキハイテック株式会社代表取締役社長	鈴木 一徳 氏
外国人の子ども・サポートの会代表	田所 希衣子 氏
国際教養大学 国際教養学部 グローバル・スタディズ領域准教授	堀井 里子 氏

  
【モデレーター】  
(一社)日本経済団体連合会 外国人政策委員会企画部会長  
毛呂 准子(商船三井取締役)
  - 閉会挨拶  
(一社)日本経済団体連合会 外国人政策委員長  
大島 卓(日本ガイシ\*代表取締役会長)  
\*4月1日より「NGK」に社名変更

5. 取材要領：

- 全公開です。会場内に記者席をご用意しております。
- 映像取材（TV、スチール）は、指定区域内のみ可とします。指定区域外での撮影はご遠慮ください。記者席からの撮影は可能です。
- 記者証、報道機関の社員証又は腕章をご持参ください。
- 取材要領が当日変更される場合がございます。その場合、本取材要領の記載内容に関わらず、現地担当者の指示に従ってください。

【お申込先】

<https://forms.cloud.microsoft/r/a15fKmsuSq>



【連絡先】

（一社）東北経済連合会 企画グループ 乗田、コミュニケーショングループ 木崎  
E-mail :k-norita@tokeiren.or.jp、s-kizaki@tokeiren.or.jp  
TEL :022-224-1033

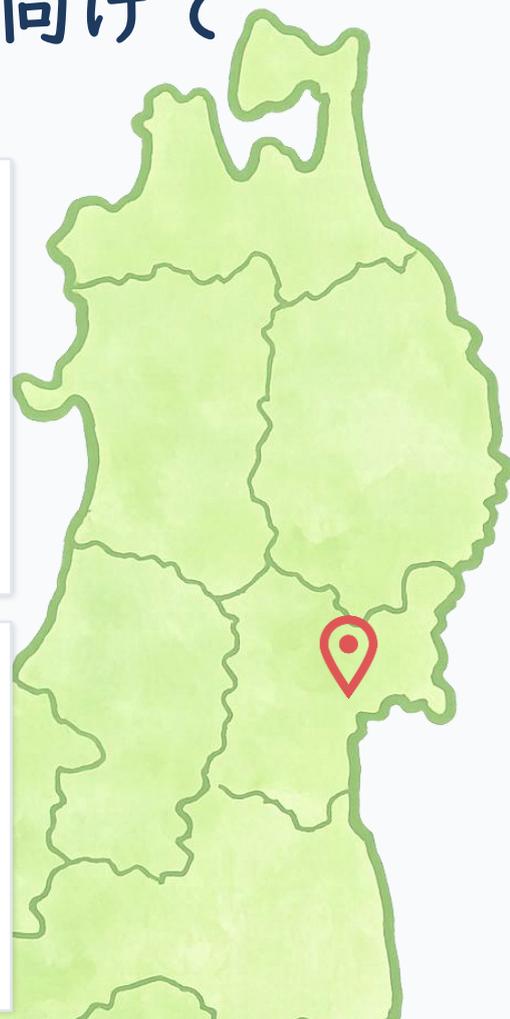
以上

## シンポジウム

# 外国人が活躍できる社会に向けて (2026年4月16日、仙台市)

近年、日本に在留する外国人は増加傾向にあります。  
政府は、2026年1月に外国人政策に関する基本的な考え方を示し、2027年4月からは育成就労制度が始まる等、日本の外国人政策は大きな転換期を迎えています。

本シンポジウムでは、東北地域におけるこれまでの外国人材の受入れや、先進的な受入れ企業の取り組み、帯同家族の支援などについて紹介するとともに、今後の外国人政策のあり方や企業が果たすべき役割等について議論します。



### 開催概要

日時：2026年4月16日（木）14:00～16:00

場所：ホテルメトロポリタン仙台 3階「曙」

(〒980-8477 宮城県仙台市青葉区中央1丁目1-1)

※オンライン配信なし

定員：150名（※先着順／定員に達し次第締切）

### プログラム（予定）

#### ■ 開会挨拶

東北経済連合会 増子 次郎会長／日本経済団体連合会 深澤 祐二外国人政策委員長

#### ■ パネルディスカッション「外国人が活躍できる社会に向けて」

【パネリスト】青森県八戸市熊谷 雄一市長／スズキハイテック株式会社 鈴木 一徳代表取締役社長／外国人の子ども・サポートの会 会田所 希衣子代表／国際教養大学 国際教養学部 グローバル・スタディズ領域 堀井 里子准教授／【モデレーター】日本経済団体連合会 毛呂 准子外国人政策委員会企画部会長

#### ■ 閉会挨拶

日本経済団体連合会 大島 卓外国人政策委員長

※登壇者プロフィールは裏面をご参照ください。

### 参加申込

以下URLよりお申込みください。

<https://business.form-mailer.jp/fms/62df581e329892>

QRコードでの  
お申込みは  
コチラ！



お問い合わせ先：

（一社）東北経済連合会 企画グループ 乗田、コミュニケーショングループ 木崎

E-mail :k-norita@tokeiren.or.jp、s-kizaki@tokeiren.or.jp T E L :022-224-1033

（一社）日本経済団体連合会 産業政策本部（木村、小林）

E-mail :migration@keidanren.or.jp T E L :03-6741-0754

# 登壇者プロフィール

パネルディスカッション「外国人が活躍できる社会に向けて」

## 熊谷 雄一 氏

青森県八戸市長



- ・1985年、日本大学法学部政治経済学科卒業後、東京の築地や地元の八戸で漁業関連の仕事に携わる。
- ・2001年10月、八戸市議会議員に初当選。
- ・2003年4月からは青森県議会議員として5期を務め、任期中は、東日本大震災対策特別委員会委員長、議会運営委員会委員長、青森県議会議長を歴任。
- ・2021年11月に八戸市長に就任、現在2期目。

## 鈴木 一徳 氏

スズキハイテック株式会社  
代表取締役社長



- ・山形市出身、東京理科大学工学部工業化学科卒。
- ・めっき業界、半導体業界での勤務を経て、2000年7月に入社。取締役技術部長、常務、副社長を務め2015年8月から五代目社長として就任。
- ・2024年度は2019年度比で4倍以上の売上となり、創業以来最高の売上達成。
- ・2022年日経新聞主催の第3回「スタ★アトピッチ Japan」準グランプリ受賞、2025年山形県産業賞受賞

## 田所 希衣子 氏

外国人の子ども・サポートの会  
代表



- ・東京学芸大学教育学部卒業。1989年、国際都市仙台を支える市民の会で成人対象の日本語ボランティアとして活動。2000年、乳幼児を連れた学習者等etc.に開かれた日本語教室を考える会事務局担当。
- ・2005年、外国人の子ども・サポートの会代表。小・中・高生の日本語と教科の学習サポート活動、サポーターのための研修など行う。
- ・2016年、文化庁長官表彰受賞。2018年、博報賞受賞。

## 堀井 里子 氏

国際教養大学 国際教養学部  
グローバル・スタディズ  
領域准教授



- ・東北大学文学部を卒業後、在メキシコ日本大使館にて派遣員として勤務。一橋大学国際・公共政策大学院修士課程、英国・オックスフォード大学強制移住学修士課程を経て英国・サセックス大学にて政治学博士号を取得。
- ・2013年より国際教養大学に勤務。現在は同大国際教養学部グローバル・スタディズ領域准教授。研究関心は国際的な人の移動をめぐるガバナンス。特に欧州連合（EU）の移民・難民・出入国管理政策を研究。

## モデレーター

(一社) 日本経済団体連合会 外国人政策委員会企画部会長 毛呂 准子 氏  
(株式会社商船三井 取締役)



- ・大学卒業後、大阪商船三井船舶(株) (現(株)商船三井)に入社。
- ・人事、経営企画、秘書などコーポレート部門を中心にキャリアを歩む。2004年から4年間は商船三井客船(株)にてクルーズ企画と外国人クルーの人事を担当。秘書室長、経営企画部専任部長、コーポレートマーケティング部長、執行役員(人事部担当)、常務執行役員、CHROを歴任。2023年6月より取締役。
- ・博士(生涯発達科学) (筑波大学大学院)

お問い合わせ先：

(一社) 東北経済連合会 企画グループ 乗田、コミュニケーショングループ 木崎  
E-mail : k-norita@tokeiren.or.jp、s-kizaki@tokeiren.or.jp TEL : 022-224-1033

(一社) 日本経済団体連合会 産業政策本部 (木村、小林)  
E-mail : migration@keidanren.or.jp TEL : 03-6741-0754